

目と指の連携

療育者の方へ

子供自身が人差し指で丸をさしながら（最初は療育者が手を添えてあげても良いです）、右から、左から順番に横に移動していきましょう。

このとき必ず、子どもの目が指先を見ながらしていることを確認しながら行ってください。このステップがスムーズに追えるようになれば次のステップに進んでください。

☆字を書いたり、読んだりするための大事な工程です。毎日3回往復が良いので継続してください。

